

平成31年第12回公安委員会会議録

日 時	4月25日(木曜日)	自午後1時30分 至午後3時20分	場 所	公安委員会室
会 議	公安委員	高木委員長 原委員 山本委員 小野委員 下山委員		
出席者	警察職員	警務部長 生活安全部長 刑事部長 交通部長 警備部長 情報通信部長 首席監察官		

第1 聴聞等についての決裁

運転免許課長から、聴聞9件、意見の聴取27件について説明があり、決裁が行われた。

第2 定例会議

1 平成30年度留置施設に対する実地監査結果について

警務部から、平成30年度に実施した留置施設に対する実地監査結果について報告が行われた。

【委員からの質問等】

委員から「適正な戒具使用とあるが具体的にはどういうことか」旨の発言があり、警察から「被留置者が施設内で暴れた際、被留置者が自身を傷つけ、又は他人に危害を加えさせないために使用した」旨の説明があった。

2 2019年春の全国交通安全運動の実施について

(1) 目的

本運動は、広く県民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けることなどにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的とする。

(2) 期間

2019年5月11日(土)から同年5月20日(月)までの10日間

(3) 主唱

熊本県交通安全推進連盟

(4) 運動の重点

- ア 子供と高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
- イ 自転車の安全利用の推進
- ウ 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- エ 飲酒運転の根絶

(5) 主要行事

- ア 第34回交通安全県民大会

(ア) 開催日時

2019年5月13日（月）午後1時30分

(イ) 開催場所
ホテル熊本テルサ

(ウ) 概要

春の全国交通安全運動の趣旨等を広く県民に啓発するため、熊本市と熊本県交通安全推進連盟の主催により、関係者約500人が参加し、交通事故被害者遺族の手記朗読・交通安全宣言等を行うもの

イ 通学路における全国一斉取締り

5月16日（木）

ウ 交通事故死ゼロを目指す日

5月20日（月）

エ 各所属における主な行事

(ア) 親子交通安全教室（5月12日（日）熊本北合志警察署）

(イ) サポカーS体験会（5月19日（日）交通企画課）

【委員からの質問等】

委員から「東京の交通事故後、免許の自主返納の問い合わせが増えたと聞いているが、家庭を訪問するケアマネージャーのような福祉分野の方に免許証の返納を勧めるような働き掛けをすれば自主返納を促すことになるのではないか」旨の発言があり、警察から「県警ひまわり隊でも高齢者の世帯を訪問しており、民生委員の方々とも連携を図って訪問している」旨の説明があった。

さらに委員から「期間中、行事が計画されているが免許返納の相談窓口を設けられないか」旨の発言があり、警察から「現在も看護師資格を持った職員が巡回し、そこで相談窓口を設けている。各所でイベントを行うので検討したい」旨の説明があった。

3 春の連休期における交通渋滞解消対策について

(1) 目的

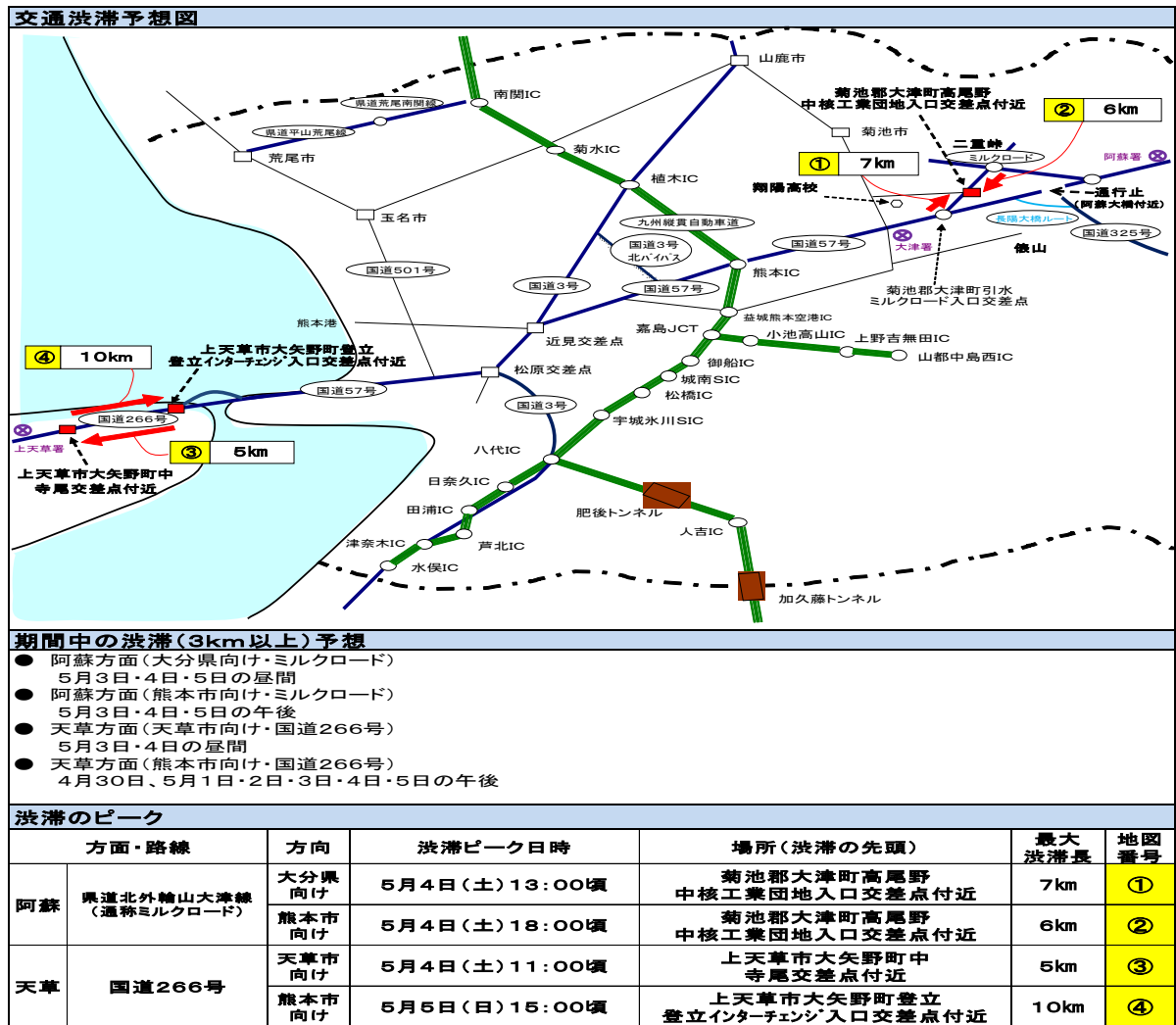
期間中は、帰省や行楽等により交通渋滞の発生が懸念されることから、交通の安全と円滑を確保するため。

(2) 対策期間

平成31年4月26日（金）から同年5月6日（月）までの11日間

（次ページに続く）

(3) 交通渋滞予想



(4) 主な対策

ア 事前対策

- (ア) 事前広報の徹底
- (イ) 隣接警察署との連携強化
- (ウ) 道路工事の抑制

イ 期間中の対策

- (ア) 交通渋滞情報の収集と提供
- (イ) 現場措置
- (ウ) 高速道路対策

【委員からの質問等】

委員から「例年に比べ渋滞が緩和されているような気がするが分散されたのか」旨の発言があり、警察から「長期間の休みで分散化が図られたと思う。また、比較的好天に恵まれるとの予報であることも要因と思う」旨の説明があった。

第3 報告・決裁等

1 装備品の説明

警務課長から説明が行われた。

2 行政処分に係る処分決定の決裁

生活環境課長から説明があり、決裁が行われた。

- 3 **平成31年第11回公安委員会会議録の決裁**
公安委員会事務室から説明があり、決裁が行われた。
- 4 **16都道府県公安委員連絡会議開催通知の決裁**
公安委員会事務室から説明があり、決裁が行われた。
- 5 **審査請求(H3 1 No. 1)受理の報告**
公安委員会事務室から報告が行われた。
- 6 **要望等(H3 1 No. 6)の受理及び措置の決裁**
公安委員会事務室から説明があり、決裁が行われた。
- 7 **警察署協議会委嘱・表彰の事前報告**
公安委員会事務室から報告が行われた。